

令和元年5月22日
 四国電力株式会社

西条発電所1号機リプレース工事の着工について

西条発電所1号機（愛媛県西条市、石炭火力、出力：15.6万kW）については、現在、当社供給力のベース電源として活用していますが、昭和40年11月の運転開始から50年以上が経過し、経年化が進んでおります。このため、将来にわたり電力を安定的に供給するための基盤を整備する観点から、同機を高効率な超々臨界圧（USC）火力発電設備（同、出力：50万kW）にリプレースする計画を進めております。

本年4月には、環境影響評価法に基づき平成28年3月より進めてきた環境アセスメント手続きが完了するなど諸準備が整ったため、このたび、6月1日にリプレース工事に着工することといたしました。

当社といたしましては、令和5年6月を予定している新1号機の営業運転開始に向け、引き続き、住民の皆さまをはじめ関係各位のご理解とご協力を賜りながら、安全を最優先に工事を進めてまいります。

（参考1）西条発電所1号機リプレース計画の概要

	現行1号機	新1号機
所在地	愛媛県西条市	
燃料	石炭	
運転開始時期	昭和40年11月	令和5年6月（予定）
出力	15.6万kW	50万kW
備考	—	熱効率の高い超々臨界圧（USC）発電方式を採用

（参考2）これまでの経緯と今後のスケジュール

平成27年7月～11月	自社応札を前提に国の指針に基づく火力電源入札募集を実施
平成28年3月	当社を火力電源入札の落札者に決定
平成28年3月～	
平成31年4月	環境影響評価法に基づくアセスメント手続きを実施
令和元年6月1日	着工
令和5年6月	営業運転開始（予定）

以上